



旭区

介護相談員だより



平成24年6月 第8号

事務局 旭区鶴ヶ峰1-4-12 旭区役所福祉保健センター高齢・障害支援課内
電話 045-954-6061

介護相談員・受け入れ施設職員の意見交換会

平成18年度から旭区において、介護相談員制度が発足しました。それから年1回意見交換会を開催しています。意見交換会の目的は、受け入れ施設と介護相談員が一堂に会して、意見交換を行うことで、おたがいの理解を深めることです。また、自らの施設の事例だけではなく、他の施設における様々な相談事例についての情報交換を行うことで、施設のサービス向上を目指します。さらに、介護相談員派遣事業に対する施設からの意見や要望を直接聞き、介護相談員事業の円滑な運営を図っていきます。以上の3つを主な目的として、介護相談員と受け入れ施設の意見交換会を開催しています。

- ★開催日時 平成24年2月24日（金） 14時から16時
- ★場 所 旭区役所本館3階3号会議室
- ★内 容 テーマ「施設として介護相談員をどう思っているか」
「介護相談員活動を施設としてどのように活かしているか」



「施設として介護相談員をどう思っているか」

- ・外部の目が入りにくいので、相談員に見てもらっていることを認識している。
- ・サービスの公平性や客観性を見てもらっている。
- ・相談員の指摘によってサービスがよくなっている。
- ・仕事がマンネリ化していたが、相談員が来ることで緊張感が持て、よいケアに結びついている。
- ・マネジメントが必要なので今後も継続してもらいたい。



「介護相談員活動を施設としてどのように活かしているか」

- ・職場、職員ともに共通認識を持っている。
施設のサービス向上に活かしたい。
- ・職員側として、議事録を各部署へ回覧している。
改善したことを相談員へ随時報告している。
- ・相談員がベストを着用することで、利用者さんに相談員と認識されてきている。
- ・経験の浅い職員には、個別に意見を伝えている。
- ・他の施設とのサービス比較をしているので、
「サービス評価委員会」を設けている。



～施設紹介～

グループホーム華寿園 施設長

平成23年10月より介護相談員さんに来て頂いていますが、毎回事前に入居者様の様子をお知らせすることから始めています。介護相談員さんは、室内だけでなく、散歩にも参加されていますが、さりげなく色々な話を入居者様にしながら、自然にうちとけていかれました。職員にとっても外部の方がいらっしゃることは、よい緊張感を持つことが出来ますし、ホーム全体にとっても入居者様の何気ない言葉を伝えてもらったり、支援の感想を聞いて励みになることが多くあります。

介護相談員 田中久子

グループホーム華寿園は住宅地の一角にあります。グループホームの室内はいつも穏やかな空気が感じられます。職員さんも入居者様に均等に声掛けをされています。入居者様の変化や不安など、入居者様にどこか「あれ」と思うことがあると、すぐに職員さんが手をつないで安心感を持たせてくれます。とても暖かく家庭的な雰囲気のグループホームです。



フレンジイ本宿 施設長

介護相談員さんがフレンジイ本宿に訪問するようになって1年たっていないので、目に見える形での施設の変化はまだ少ないです。入居者の方々にとって「時々来て話を聞いてくれる」介護相談員さんの存在が徐々に印象強くなっているようなので、今後の変化が楽しみです。ホーム側からは見えにくい部分を入居者・家族から引き出してもらいたいです。

介護相談員 菊池笑子

通りから、すこし入った大きめの二階建ての家が、認知症の方の生活するグループホームです。職員の方が常に目配り気配りをし、声かけも多く聞かれます。それに答えての会話もあります。食器の後片付け、トランプ、編み物、紙を小さくちぎったりと自分の楽しめる事をして、日中を過ごします。ゆっくりと穏やかな時間が流れます。この安定した生活が続くように、相談員としてすこしでも役にたてるように努めていきたいと思えます。



サリューブあさひ式番館 施設長

サリューブあさひ式番館では平成23年度より介護相談員の派遣を受け入れています。介護相談員が施設到着後、入居者に特変等があれば伝え、事前情報を持った中で、入居者お一人お一人と穏やかにお話をされています。グループホームは認知症高齢者の日常生活を営む場であり、安心・快適な生活を提供すべく、介護相談員とのより良い連携を取った上で、日々自立支援を提供していきます。

介護相談員 中島玲子

あさひ式番館はグループホームで、「左近山第一」のバス停から徒歩5分の所にあります。1階2階各々9名の認知症の方が生活しておられます。介護者は21名在籍し、4交代で対応され、長く勤務されている方が多いので、何事もスムーズに行われている感じがします。会の運営のモットーは「ゆったり、のんびり、にこやかに」なので、利用者さんが普通に家庭で暮らしているかのように、自然に過ごしておられます。

編集後記



施設では、第三者評価制度が設けられて、苦情処理や日常のサービス実施状況の把握に当たっていると思われていますが、それぞれのスタッフも入所者の生活状況やニーズを把握して問題解決に当たっていただき、その際に介護相談員の声を参考にしてもらえればと思います。介護相談員とスタッフとの信頼関係が特に重要だと感じています。